

研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR18018
1 研究課題名	下腹部小切開を用いた腹腔鏡補助下子宮全摘術における視野展開と血管処理の工夫
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 ウィメンズセンター 医師 吉田 愛
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始：2018年6月21日 ～ 終了：2018年12月8日 情報等調査期間 開始：2007年5月1日 ～ 終了：2018年05月31日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	当院では下腹部に小さな切開を加えることで、他院で腹腔鏡下手術が困難であると判断された大きな子宮筋腫の患者様に対しても腹腔鏡下で子宮全摘出を行っています。手術を行うに当たって術中出血量の管理や術野の展開は非常に大切であり、今回症例ごとの手術手技について検討を行います。 本研究は下記 5.の期間のカルテを遡って下記 7.に示す情報を調査して行います。
5 研究の対象 となる方	2007年5月～2018年5月の間に、当院婦人科において腹腔鏡補助下子宮全摘術を受けた方
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方法</u>	上記 4.を御参照ください
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)</u>	年齢、身長、体重、既往歴、妊娠歴、術前症状、術前投薬、MRI 検査結果、血液検査結果、病理検査結果、手術記録、術中出血量、手術時間、摘出子宮重量、術後合併症
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記 2 と同じ範囲の者
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	上記 2 に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11 その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12 お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 四谷メディカルキューブ 婦人科 氏名 吉田 愛 〒102-0084 東京都千代田区二番町 7-7 電話 03-3261-0401 (代表)

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。